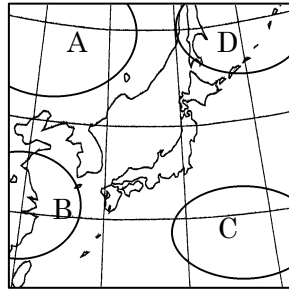


得点	演習問題	実施日	月	日	氏名

【1】下の図は、日本の天気に影響を与える大きな気団を表したものです。次の問いに答えなさい。

(1) A～Dの気団の名称をそれぞれ答えなさい。

- | | |
|----|-----|
| A(| 気団) |
| B(| 気団) |
| C(| 気団) |
| D(| 気団) |

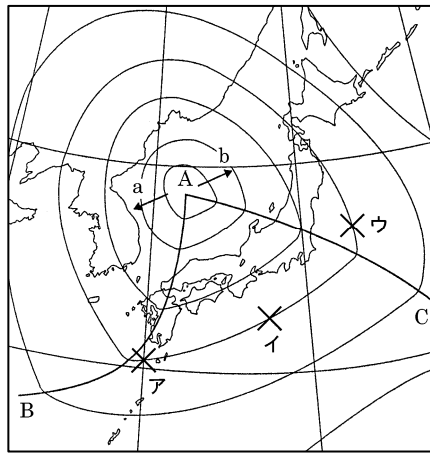


(2) A～Dの気団の特徴を下から2つずつ選び、それぞれ記号で答えなさい。

- | | | | |
|----|---|----|---|
| A(|) | B(|) |
| C(|) | D(|) |

- | | |
|-----------|----------|
| ア 気温が高い。 | イ 気温が低い。 |
| ウ 乾燥している。 | エ 湿っている。 |

【2】下の図は、日本付近の天気図で、前線をともなった低気圧を模式的に表している。これについて、次の問いに答えなさい。



(1) 図の前線をともなった低気圧は、a、bのどちらかの方向に移動しますか。()

(2) 図の前線 AB は寒冷前線、前線 AC は温暖前線を表している、それぞれ図に記号をかき入れなさい。

(3) 図のア～ウの地点のうち、乱層雲が発達して、おだやかな雨が降っている地点はどこですか。()

【3】右の図は、ある年の6月下旬の天気図の略図に、この時期に特有な前線の位置を破線で記入したものです。

(1) この前線は、図の X から Y の位置までのびていた。破線上に前線を記号で書き入れなさい。

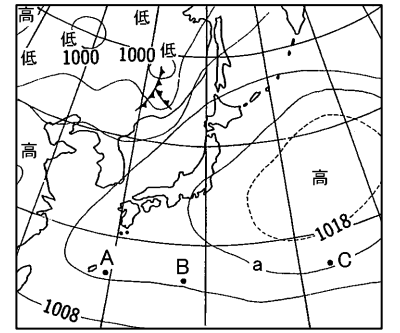
(2) この時期にあらわれるこの前線を特に何といいますか。() 前線)

(3) (2)の前線ができる理由を説明した文として正しくなるように、次のア～ウに適する語を入れなさい。

日本の北側にある冷たく湿った(ア)気団と、日本の南側にある(イ)く湿った(ウ)気団が、日本の上空でぶつかり合うために、この前線ができる。

- ア() イ() ウ()

【4】右の図は、太平洋高気圧が日本全域をおおっているようすを示す天気図から風力、風向、天気の記号を取り除いたものです。次の問いに答えなさい。



(1) この図は、一般的にどの季節の天気図の特徴を表していますか。()

(2) 等圧線の状況から、図中の A～C の各地点において、風力が最も大きな地点はどこですか。記号で答えなさい。()

(3) 図中の C の地点でふく風の風向について、次のア～エから最も適当なものを選び、記号で答えなさい。()

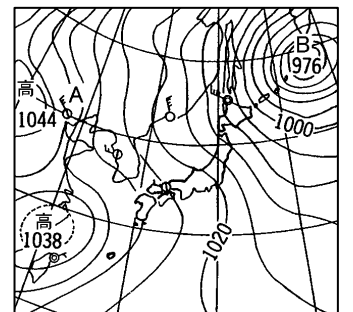
- ア 北西 イ 南 ウ 南西 エ 西 オ 北東

(4) 上の図のときの日本の天気について説明した文として、最も適当なものをア～エより選び、記号で答えなさい。()

- ア 日本全国、雨またはくもりで、ところによっては風も強く大雨になっている。
 イ 湿った空気が流入するため、太平洋側では霧、日本海側では雨である。
 ウ 太平洋側では晴れ、日本海側では気温が低く大雪である。
 エ 太平洋側の山では少し雲のある所もあるが、全国的に晴れまたは快晴である。

(5) 上の図中の a の等圧線の表す気圧を、単位も含めて答えなさい。()

【5】右の天気図をもとにして、次の問いに答えなさい。



(1) A 地点の天気、風向、風力、気圧を読みとりなさい。

- | | |
|-----|---|
| 天気(|) |
| 風向(|) |
| 風力(|) |
| 気圧(|) |

(2) この天気図には日本のある季節の特徴があらわれている。いつごろ多くあらわれるものですか。()

- ア 1月下旬 イ 4月下旬 ウ 8月上旬 エ 10月上旬

(3) この天気図のような気圧配置を何といいますか。()

(4) B の中心付近での空気の流れについてのべた次の文のア、イに適する語を入れなさい。

B の中心付近には(ア)気流があり、空気は時計の針の回る向きと(イ)向きに流れ込んでいる。

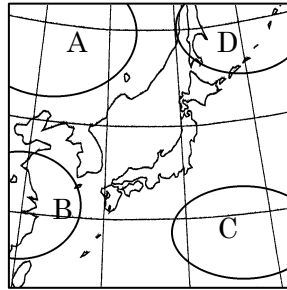
- ア() イ()

得点	演習問題〔解答〕	実施日	月	日	氏名

【1】下の図は、日本の天気に影響を与える大きな気団を表したものです。次の問いに答えなさい。

(1) A～Dの気団の名称をそれぞれ答えなさい。

- A(シベリア) 気団
- B(揚子江) 気団
- C(小笠原) 気団
- D(オホーツク海) 気団



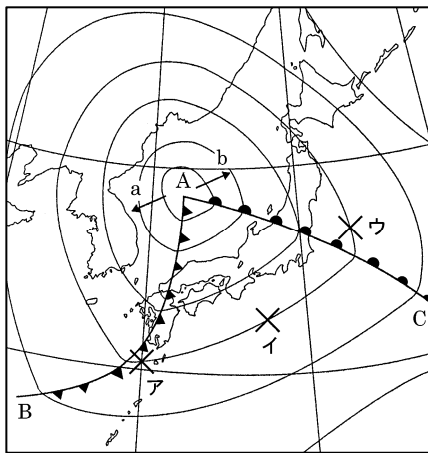
(2) A～Dの気団の特徴を下から2つずつ選び、それぞれ記号で答えなさい。

- A(イウ) B(アウ)
- C(アエ) D(イエ)

- ア 気温が高い。 イ 気温が低い。
- ウ 乾燥している。 エ 湿っている。

【2】下の図は、日本付近の天気図で、前線をともなった低気圧を模式的に表している。これについて、次の問いに答えなさい。

(1) 図の前線をともなった低気圧は、a、bのどちらの方向に移動しますか。(b)



(2) 図の前線 AB は寒冷前線、前線 AC は温暖前線を表している、それぞれ図に記号をかき入れなさい。

(3) 図のア～ウの地点のうち、乱層雲が発達して、おだやかな雨が降っている地点はどこですか。(ウ)

【3】右の図は、ある年の6月下旬の天気図の略図に、この時期に特有な前線の位置を破線で記入したものです。

(1) この前線は、図の X から Y の位置までのびていた。破線上に前線を記号で書き入れなさい。

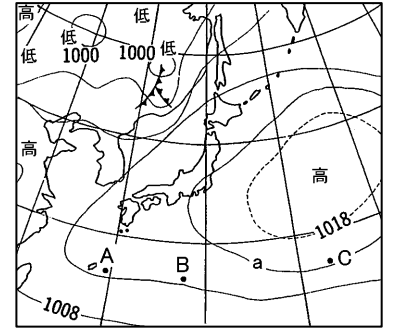
(2) この時期にあらわれるこの前線を特に何といいますか。(梅雨 前線)

(3) (2)の前線ができる理由を説明した文として正しくなるように、次のア～ウに適する語を入れなさい。

日本の北側にある冷たく湿った(ア)気団と、日本の南側にある(イ)く湿った(ウ)気団が、日本の上空でぶつかり合うために、この前線ができる。

- ア(オホーツク海) イ(暖か) ウ(小笠原)

【4】右の図は、太平洋高気圧が日本全域をおおっているようすを示す天気図から風力、風向、天気の記号を取り除いたものです。次の問いに答えなさい。



(1) この図は、一般的にどの季節の天気図の特徴を表していますか。(夏)

(2) 等圧線の状況から、図中の A～C の各地点において、風力が最も大きな地点はどこですか。記号で答えなさい。(C)

(3) 図中の C の地点でふく風の風向について、次のア～エから最も適当なものを選び、記号で答えなさい。(オ)

- ア 北西 イ 南 ウ 南西 エ 西 オ 北東

(4) 上の図のときの日本の天気について説明した文として、最も適当なものをア～エより選び、記号で答えなさい。(エ)

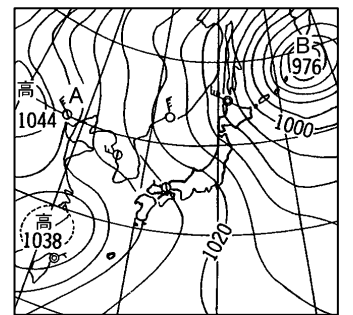
- ア 日本全国、雨またはくもりで、ところによっては風も強く大雨になっている。
- イ 湿った空気が流入するため、太平洋側では霧、日本海側では雨である。
- ウ 太平洋側では晴れ、日本海側では気温が低く大雪である。
- エ 太平洋側の山では少し雲のある所もあるが、全国的に晴れまたは快晴である。

(5) 上の図中の a の等圧線の表す気圧を、単位も含めて答えなさい。(1016 hPa)

【5】右の天気図をもとにして、次の問いに答えなさい。

(1) A 地点の天気、風向、風力、気圧を読みとりなさい。

- 天気(晴れ)
- 風向(北西)
- 風力(3)
- 気圧(1036 hPa)



(2) この天気図には日本のある季節の特徴があらわれている。いつごろ多くあらわれるものですか。(ア)

- ア 1月下旬 イ 4月下旬 ウ 8月上旬 エ 10月上旬

(3) この天気図のような気圧配置を何といいますか。(西高東低)

(4) B の中心付近での空気の流れについてのべた次の文のア、イに適する語を入れなさい。

B の中心付近には(ア)気流があり、空気は時計の針の回る向きと(イ)向きに流れ込んでいる。

- ア(上昇) イ(反対)